

家族や兄弟姉妹を愛し、犠牲を払い、 仕えるだけではなく、彼らを守り、救いましょう。

皆さん、ご存知のように、私達は洗礼を受けたら、王職の使命を持ち、それを行わなければなりません。では、王職とはどうすれば良いのでしょうか。これに答えるために、私達は今日のお祝いの意味を理解しなければなりません。

ご存知のように、今日、教会は王であるキリストをお祝いします。王であるキリストとはどんな姿でしょうか。王であるキリストとは愛の王、憐れみの王、そして平和の王と言えます。今日の福音で私たちは、神が先に私たちを愛し、私たちの罪の許しのために、独り子を遣わされて、十字架の上で死んだことに気が付きます。また、パウロ様が教えてくださっている通り、「イエス様はその十字架の血によって平和を打ち立て、地にあるものであれ、天にあるものであれ、万物をただ御子によって、ご自分と和解させられました」と。そして、イエス様はダビデ様のように、愛で宇宙をばくして、宇宙の指導者となりました。

従って、私達もイエス・キリストのようになるよう招かれています。ということは、王職とは王様になることではなく、むしろ、すべての人の僕となるということです。イエス様が教えてくださっているように「一番偉くなりたい者は、全ての人の後になり、すべての人に仕える者になりなさい」と(マルコ9:35)。また、イエス様は言われました。「友のために自分の命を捨てること、これ以上に大きな愛はない」と(ヨハネ15:13)。つまり、王職を行うということは兄弟姉妹、家族皆を愛し、犠牲を払い、彼らに仕えるということです。具体的にはどうすれば良いのでしょうか。

マザーテレサが教えてくださっています。私たちは貧しい人々の中にイエス様の姿を見なければなりません。イエス様と貧しい人は一つに結ばれています。イエス様は良い人たちに言われました。「はっきり言っておく、私の兄弟と姉妹であるこのもっとも小さい者の一人にしたのは、私にしてくれたことなのです」と。

やさしく言えば、私たちが貧しい人々にしたことは、イエス様にしたことです。ですから、貧しい人々は私たちの主ということになります。こうして、私たちは貧しくなり、苦しみ、たくさんの犠牲を払うことでしょう。しかし、私達に選択肢はありません。それは王であるキリスト、そして私たちの仕事だからです。また、十字架にかけられたイエスの右側の人に倣い、自分の弱さに気付き、弱い兄弟姉妹を守り、救済しましょう。彼は同士に言いました。「お前は神をも恐れないのか、同じ刑罰を受けているのに。我々は、自分のやったことの報いを受けているのだから、当然だ。しかし、この方は何も悪いことをしていない」と。

皆さん、今日のみ言葉で教会は私たちを招いています。イエス様に倣い、家族や兄弟姉妹を愛し、犠牲を払い、仕えるだけではなく、彼らを守り、救いましょう。そうすれば、私達は王であるキリストの似姿になり、まことの王となり、王職の使命を行い、果たせるでしょう。

(サムエル下5・1-3;コロサイ1・12-20;ルカ23・35-43)

司祭 グエン・バン・ナン

11月のトピックス

●帰天された大切な方に想いを寄せて集う会

11月7日(金)、ソ神父様の司式で「帰天された大切な方に想いを寄せて集う会」を行いました。帰天された方 56名の申込みがあり、ミサには27名の方に参加いただきました。ミサの中では、ソ神父様が56名の方のお名前を読み上げてくださり、共に祈りを捧げました。ミサ後の分かち合いで、それぞれ大切な方への想いを語っていただきました。



●2025聖年 四日市教会、鈴鹿教会巡礼

11月15日(土)、カトリック京都司教区の巡礼指定教会である四日市教会(教会堂名:海の星)を訪れました。道路事情にも恵まれ、帰路には鈴鹿教会を巡礼することもできました。

四日市教会では、特別にソ神父様司式によるミサが行われ、この巡礼によりご自身もしくはご家族、親しい方の免償をお祈りされ、信仰をより深められたことと思います。



ミサのあと、アダム・クジャク神父様の楽しいお話に耳を傾け、信徒会館で昼食を取り、皆さん和やかなひと時を過ごすことができました。アダム神父様、そしてお世話いただいた前田様、八代様、山口様、ありがとうございます。

四日市教会の聖堂は、1964年に献堂された鉄筋コンクリート造りで、煉瓦壁に架けられた十字架像と両側のステンドグラスのマッチングが素敵でした。聖堂後方から自然光を取り入れ、60年を経過しているとは思えない美しい聖堂でした。



帰路、14kmほど離れた鈴鹿教会(教会堂名:ルルドの聖母)を訪れました。2015年献堂の新しい、現代風の教会で、聖堂、信徒会館そして司祭館を一つにまとめ、鈴鹿山脈をモチーフにした nadaraka 大きな屋根で包まれています。南端の司祭館部分から信徒会館、聖堂へと、次第に天井が高くなっており、どこでも自然光に包まれるような構造でした。



聖堂内部は白を基調とし、山型の天井からの間接光と相まって明るい雰囲気ですが、夜間など照明を落とすと、全く異なる荘厳な表情を見せる聖堂ではないでしょうか。お祈りの後、ブリー・ヨハネ神父様の熱のこもったお話があり、教会内を案内いただきました。

教会名に相応しく、マリア様の像やマリア様に関わりのある品物が、数多く飾られていました。1階の広い駐車場の西側にお庭があり、そこにルルドの聖母が居られました。

今回の巡礼には、山科教会から18名、河原町教会から1名、北白川教会から6名の方が参加され、ソ神父様とご一緒に貴重な一日を過ごすことができました。



●七五三のお祝い

11月16日(日)、主日ミサの中で「七五三のお祝い」を行いました。教会に集う子ども達の成長を、ソ神父様とともに信徒の皆さんでお祝いしました。
子ども達にはソ神父様の祝福とともに、祝別された千歳飴を一人ひとりに贈りました。



『評議会』からのお知らせ

<洛東ブロック司牧チームからのお知らせ>

☆信徒養成講座休講

聖書を学ぶ会 12月16日(火)～1月13日(火) 休講
レクチオ・ディヴィナ 12月7日(金)、12月26日(金)～1月2日(金) 休講
※12月26日(金)から1月3日(土)の間、洛東ブロックの講座はすべて休講となります。

☆週日ミサについて

12月30日(火)から1月2日(金)の間、週日ミサはありませんのでご注意ください。

<役員会、評議会からのお知らせ>

☆降誕祭について

今年の『主の降誕』ミサは、次の通りです。

夜半ミサ 12月24日(水) 午後7時から、ソ神父様司式

日中ミサ 12月25日(木) 午前9時から、一場神父様司式

夜半ミサ後、日中ミサ後に、それぞれお祝いのパーティーを行いますので、ご予約ください。

尚、教育部では、降誕祭のパーティーをお手伝いいただける方を募っています。ご協力いただける方は聖堂後方のテーブルに記入用紙がありますので、お名前をご記入ください。

☆新年会

1月4日(日)「主の公現」ミサ後、新年会を行います。

★ 山科教会からの「お知らせ」は、毎週日曜日に更新されます。聖堂内のボードに掲示すると共に聖堂後方のテーブルにも置いてありますのでお持ち帰りください。

最新の情報は山科教会ホームページ(<http://www.cyamach.sakura.ne.jp>)をご確認ください。

京都司教区のホームページ(<https://kyotodiocese.wixsite.com/website-1>)もご参照ください。



待降節

待降節は神の子の第一の来臨を追憶する降誕祭のための準備期間です。また、終末におけるキリストの第二の来臨の待望へと心を向ける期間でもあります。

11月30日、待降節第1主日
アドベントクランツの1本目の
ロウソクに、火が灯されました。



発行責任者

河原町・伏見・山科・桃山・北白川
共同宣教司牧洛東ブロック司牧チーム
編集：カトリック山科教会 広報部
住所：〒607-8415
京都市山科区御陵中筋町3
TEL： 075-581-0719
FAX： 075-581-0760

2025年12月の予定

日	曜日	教会暦	行事予定	※都合により日程及び時間の変更もあります
1	月			
2	火		週日ミサ 9:30 ナン神父様	聖書を学ぶ会 ミサ後
3	水			
4	木			
5	金		週日ミサ ありません	レクチオ・ディヴィナ 休みます
6	土			
7	日	待降節第2主日	主日ミサ 9:00 ソ神父様	全員清掃、日曜学校 ミサ後
8	月			
9	火		週日ミサ 9:30 ナン神父様	聖書を学ぶ会 ミサ後
10	水			
11	木			
12	金		週日ミサ 9:30 ソ神父様	レクチオ・ディヴィナ ミサ後
13	土			
14	日	待降節第3主日	主日ミサ 9:00 ナン神父様	部会、日曜学校 ミサ後
15	月			
16	火		週日ミサ 9:30 ナン神父様	聖書を学ぶ会 休みます
17	水			
18	木			
19	金		週日ミサ 9:30 ソ神父様	レクチオ・ディヴィナ ミサ後
20	土			役員会 16:30
21	日	待降節第4主日	主日ミサ 9:00 一場神父様	日曜学校 ミサ後
22	月			
23	火		週日ミサ 9:30 ナン神父様	聖書を学ぶ会 休みます
24	水	主の降誕	夜半ミサ 19:00 ソ神父様	ミサ後 パーティー
25	木	主の降誕	日中ミサ 9:00 一場神父様	ミサ後 パーティー
26	金		週日ミサ 9:30 ソ神父様	レクチオ・ディヴィナ 休みます
27	土			
28	日	聖家族	主日ミサ 9:00 ナン神父様	日曜学校 ミサ後
29	月			
30	火		週日ミサ ありません	聖書を学ぶ会 休みます
31	水			
1/1	木	神の母聖マリア	祭日ミサ 9:00 ソ神父様	

◆ミサ開式中は、中央の通路には立ち入らないでください(朗読、奉納、聖体拝領時を除く)。

◆主日ミサ終了後、5分間「聖歌練習」を行います。